

人権だより

2021. 6

大洲高校人権委員会

6月16日実施の公開ホームルーム活動について、人権委員の感想を一部紹介します。1年生は「差別の現実学ぶ」をテーマに学習をしました。2年生は「人権の歴史」解放令以後の歴史から学び、3年生は「同和問題の解決を目指して」と題して、就職差別解消の取組から輝いた生き方について考えました。



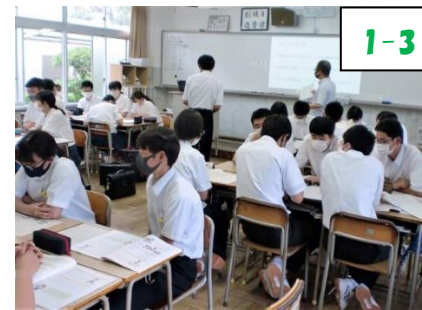
1-1

家族や友達との関係について、今までとは違った感覚で授業に取り組むことができた。よりよい関係が築けるように学校生活を送りたい。



1-2

今回実施したアサーティブトレーニングがクラスメートの役に立てばいいと思う。…自分も日常生活の中で意識していきたい。



1-3

様々なシチュエーションを考え、アサーティブコミュニケーションについて班活動をした。…クラスでよりよい関係を築いていきたい。



1-4

一人ひとりものの見え方は違うことが分かった。…一人で悩んでいる人に寄り添える存在になりたいと、絵本からも学んだ。



1-5

相手を分かってほしいという目で判断してはいけないということを知ることが大切だとわかった。



2-1

差別と闘った人達のように、自分の意見を持ち主張できるようにしたい。…周りに流されず、間違いに気付く行動が起これるようにしたい。



2-2

差別と闘った人達、その人たちが成し遂げたことは、素直にかっこよかった。…周りの人を幸せにできる人間になりたい。



2-3

歴史的な背景のある差別は、まず正しい知識を得ることが大切だ。その場限りでなく、今回感じたことや思ったことを行動に移していきたい。



2-4

解放令や祭りの参加をめぐる大審院の判決の意義を学習した。…これからの生きる僕たちが人権の理解と意識を大切にしていきたい。



3-1

「14項目」にかかわる質問に直面した時は、学校に報告し、「書かない、答えない、提出しない」正しい対処ができるようにしたい。



3-2

もうすぐ大学受験があるので、面接でもし差別につながるおそれのある質問をされたら、授業で習ったような正しい対応をしたい。



3-3

進路保障についてどのような知識や行動が必要かを学んだ。他人事ではなく、「書かない、答えない、提出しない」ということを心に留めておきたい。



3-4

差別に対して勇気を出して行動した人がいるからこそ、今の日本がある。自分たちもこれからの未来のために行動していかなければならない。



3-5

統一用紙が作られたいきさつを忘れず、不適切な質問があれば、迷わず学校や関係機関に相談し、人権意識の高い行動を心がけていきたい。

人権委員「考」



最近のニュースから人権委員が考えたことです。

LGBT に関して

- 固定概念にとらわれずに、みんなが生活しやすい環境が作れるように自分にできることをやっていきたい。
- 多様性が求められる中、差別で傷つく少数派の声を受け止めるために、一人ひとりの差別意識を見直し、ともに生きるという意思を持つべきだと思います。
- 多くの人が知識を増やすこと、決まり事を作ることが必要であると思います。
- ▶性的少数者へのいじめや差別をなくすためにも法律から変えていくべきだと思います。
- 世界の国には同性婚が認められている国もある。世間に同性愛者への関心を持ってもらうべきだと思います。

コロナ差別・ハンセン病差別に関して

- ▲憶測や偏見ではなく、感染症に関して正しい知識を持つことが必要だ。
- 悪いのはウイルスだと認識を持ち、人が人を傷つける社会ではなく、皆が平等である社会を創り上げたいと思う。
- ▽コロナウイルスは予防しつかかってしまうと思う、誹謗中傷してはいけない。
- ◆ワクチンの接種は強制ではない。個人の意思を尊重することが大切だ。
- ウイルスの呼び方が国名を使わない名称に変更された。偏見や風評被害を起こす可能性もあるので良かったと思う。
- ▲ハンセン病の問題も自分には関係ないではなく、全員で考えるべき問題だと思っている。
- 中3の時に学習し、ハンセン病の感染力は非常に弱く完治するということが分かりました。
- 学校や公民館などで講演会を開いて、正しいことを知ってもらうような場を作っていってほしい。

SNS に関して

- ◆SNS は便利ですが、人を追い込んでしまう凶器にもなることを忘れずに使用していきたい。
- 自分の言葉に責任をもって発信できる世の中になってほしい。
- ▲画面の向こうにいる人を傷つけないか、最新の注意を払って行動したい。
- ◎感染症に関連したものやヘイトスピーチと言った様々な差別や中傷の投稿が問題になっている。利用する上では正しいモラルが必要。
- 「相手が嫌がることは絶対にしない」と、責任感を持って利用したい。

アスリートのうつ病告白に関して

- ◎私たちはストレスを抱えて生きている。一人で抱え込まずに誰かに相談する、助けを求めることが必要なんだと感じた。
- ▽トップアスリートの人たちも同じ人間なので体調を優先して頑張してほしい。
- 過剰に結果を期待し応援するのではなく、不安や緊張が軽くなるように支えになっていくべきだと思う。

その他の人権課題で

- SDGs にもジェンダー平等を目標の一つに掲げている。日本もより一層理解が深まるといい。
- ▶生まれた場所で、下に見られたり、傷つけられることがあってはならない。
- 重要なのはいじめが発生した後の対応である。人権が守られる環境を作ることが大切である。

コラム

人間らしさって、何よ？



人間らしさってなにかなあ？

それは・・・失敗することかなあ



うちのワンちゃんもおしっこ失敗するよ

動物と比較すると・・・笑うことかなあ



火を使うのは人間だけだったっけ・・・社会的動物って人間のことだったっけ

社会的動物って何よ？

ずーとずーと前に、早産で生まれた丸裸の小さなネズミのような赤ちゃん猫が死にかけてて、親猫もいなかったんで動物病院に連れて行ったことがあります。

その時に病院の先生がこんなことを言われていました。「動物は死にかけての子を見放して、生きる力がある子を育てます。人間は弱い子の方に手を掛けるだけけどね」と。

人間って他人同士みんなが助け合って生きるよね。人間らしさってそんなところにもあるのかなあ。

